

# サイドストレージパネル 取付要領書

車名：ランドクルーザー 250系 | 年式：24.04- | 適合：GXグレード除く

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「サイドストレージパネル」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店  
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



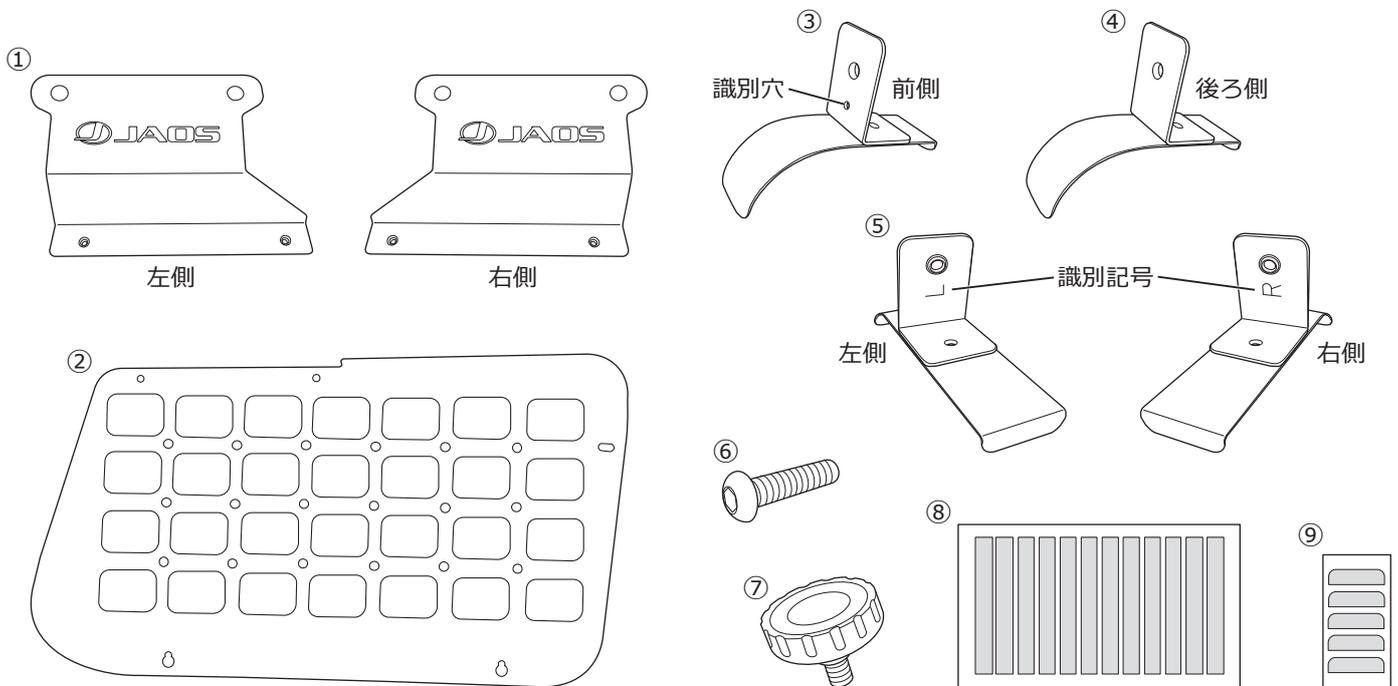
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：約1.0～1.5時間

## 構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



## ■ 取り付けに必要な工具

一般工具  トルクレンチ  軍手  保護シート  保護テープ  養生テープ  マスキングテープ

No.	品名	数量	No.	品名	数量
①	ブラケット（左右）	各1	⑥	六角穴付きボタンボルト	4
②	パネル（左右共用）	2	⑦	ノブボルト	6
③	口アホルダー（前側）	2	⑧	両面テープ（1シート/12枚セット）	1
④	口アホルダー（後ろ側）	2	⑨	プロテクションテープ（1シート/5枚セット）	2
⑤	アッパーホルダー（左右）	各1			

# 取り扱い上のご注意

## この取付要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶

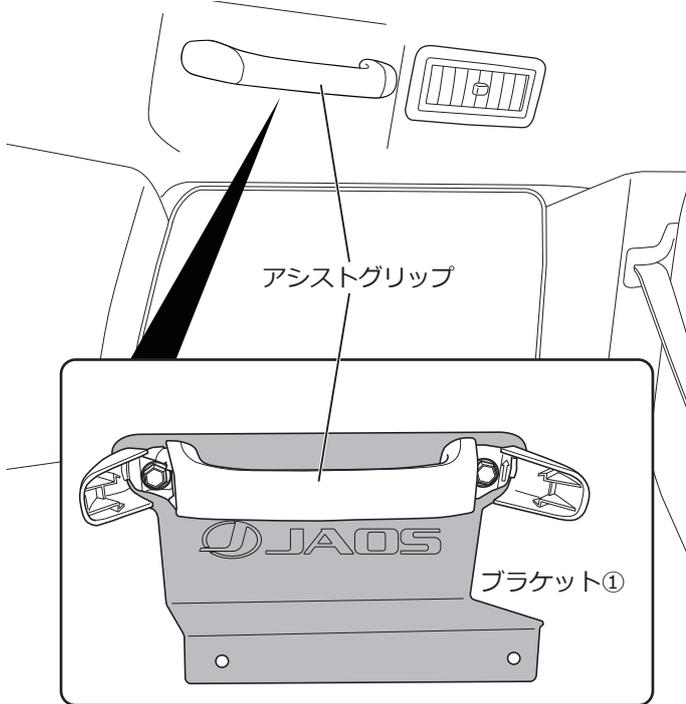


# 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

## 1. ブラケットの取り付け

左側図示 ※右側も同様



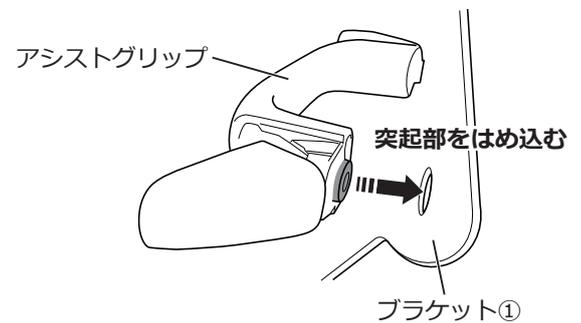
□車両からアシストグリップを取り外します。

**アドバイス** | 取り外した部品は再使用するため、大切に保管してください。

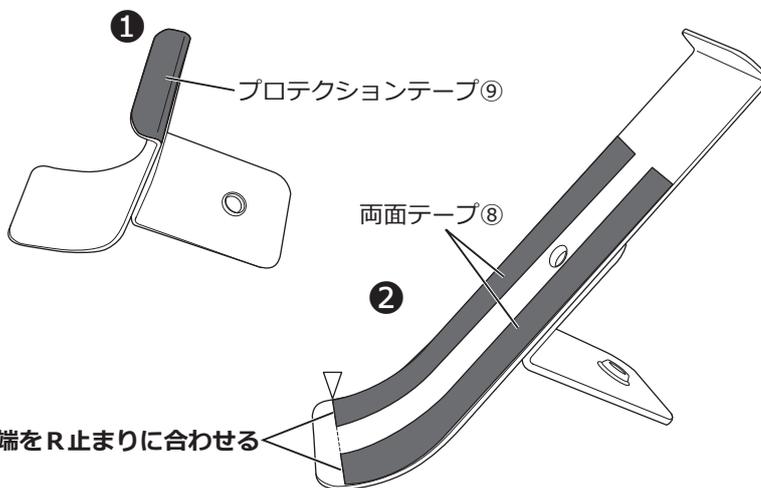
□ブラケット①を図のように配置して、アシストグリップをもとの位置に取り付けて共締めします。

締め付けトルク [6.9 N・m]

**アドバイス** | アシストグリップのウラ側にある突起部を、ブラケット①の穴にはめ込んで取り付けてください。



## 2. ロアホルダーとアッパーホルダーの取り付け



**注意** | 作業をするまえに、両面テープ⑧とプロテクションテープ⑨の貼り付け面を清掃・脱脂し、汚れや油分を必ず取り除いてください。

**アドバイス** | 各ホルダーは形状が異なりますが、作業は同じように行ってください。

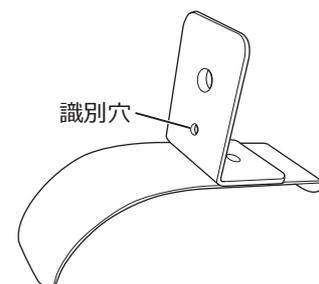
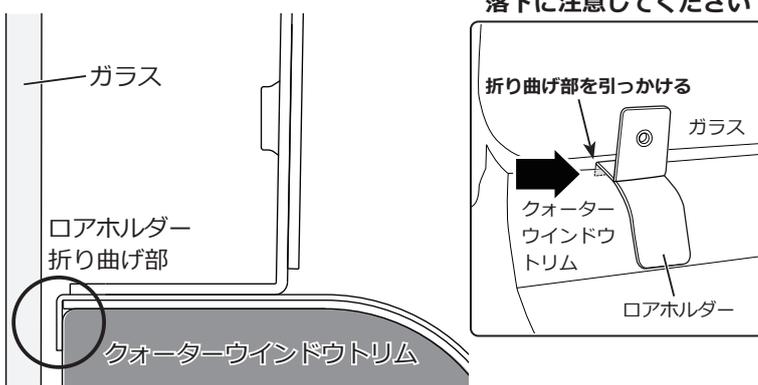
□各ホルダー図示の箇所に、プロテクションテープ⑨を貼り付けます (①)。

□各ホルダー (ウラ側) 図示の箇所に、両面テープ⑧を貼り付けます (②)。

端をR止まりに合わせる

□ロアホルダー③ (前側) とロアホルダー④ (後ろ側) ④の折り曲げ部をクォーターウィンドウトリムのガラス側に引っかけて仮置きします。

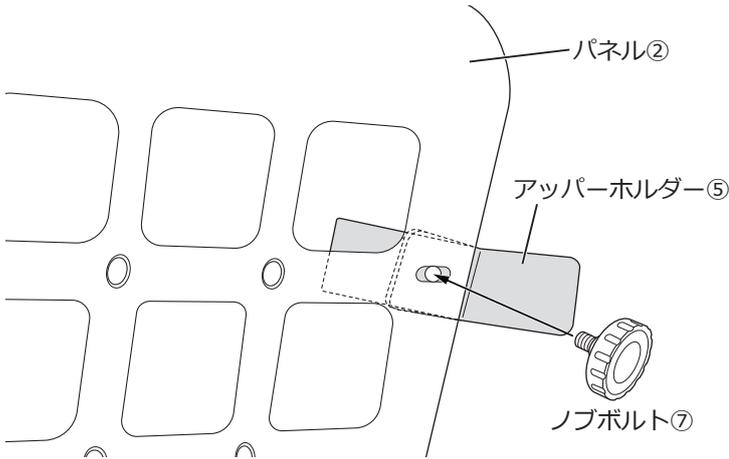
矢視断面図



**注意** | ロアホルダー (前側) ③には識別穴があります。ロアホルダー (後ろ側) ④と間違えないように注意してください。

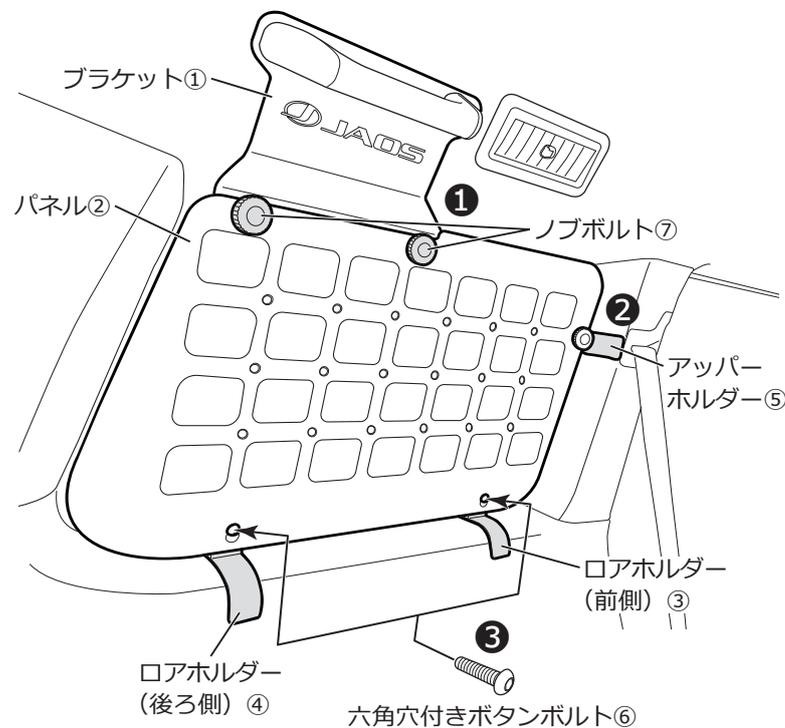
### 3. パネルの取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



□アッパーホルダー⑤をパネル②前方の固定穴に合わせて、ノブボルト⑦で仮組みします。

**!** 注意 | アッパーホルダー⑤は左右がありますので、取り付けるまえに必ず確認してください。



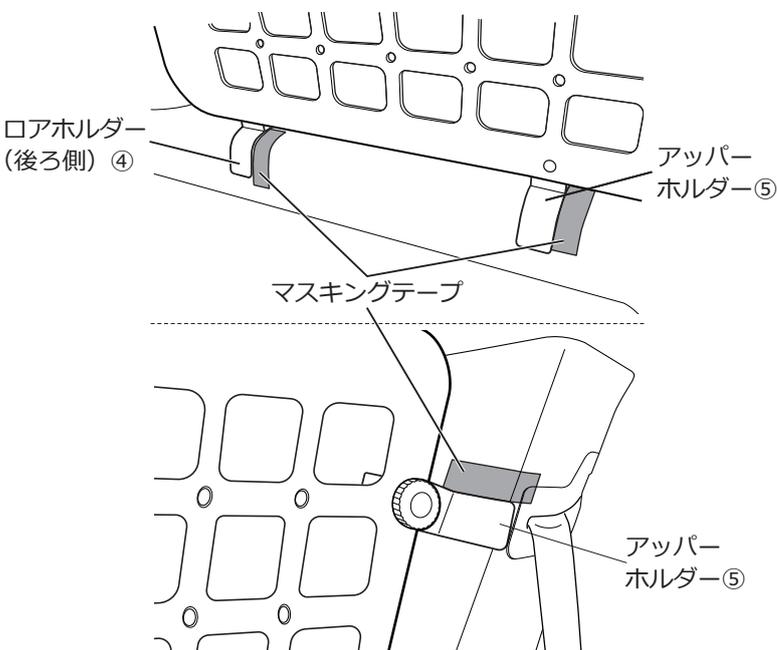
□パネル上側2箇所の固定穴とブラケット①の穴を合わせて、ノブボルト⑦で仮組みします (①)。

**!** アドバイス | パネル②を取り付ける向きに注意してください。アッパーホルダー⑤を仮組みしたほうが「前方」になります。

□アッパーホルダー⑤の折り曲げ部をピラートリムのガラス側に引っかけて仮固定します (②)。

□ロアホルダー(前側)③とロアホルダー(後ろ側)④をパネル②の固定穴に合わせて、六角穴付きボタンボルト⑥で仮組みします (③)。

**!** アドバイス | この時点で各ホルダーの折り曲げ部がトリムの端に引っかかっていることを必ず確かめてください。

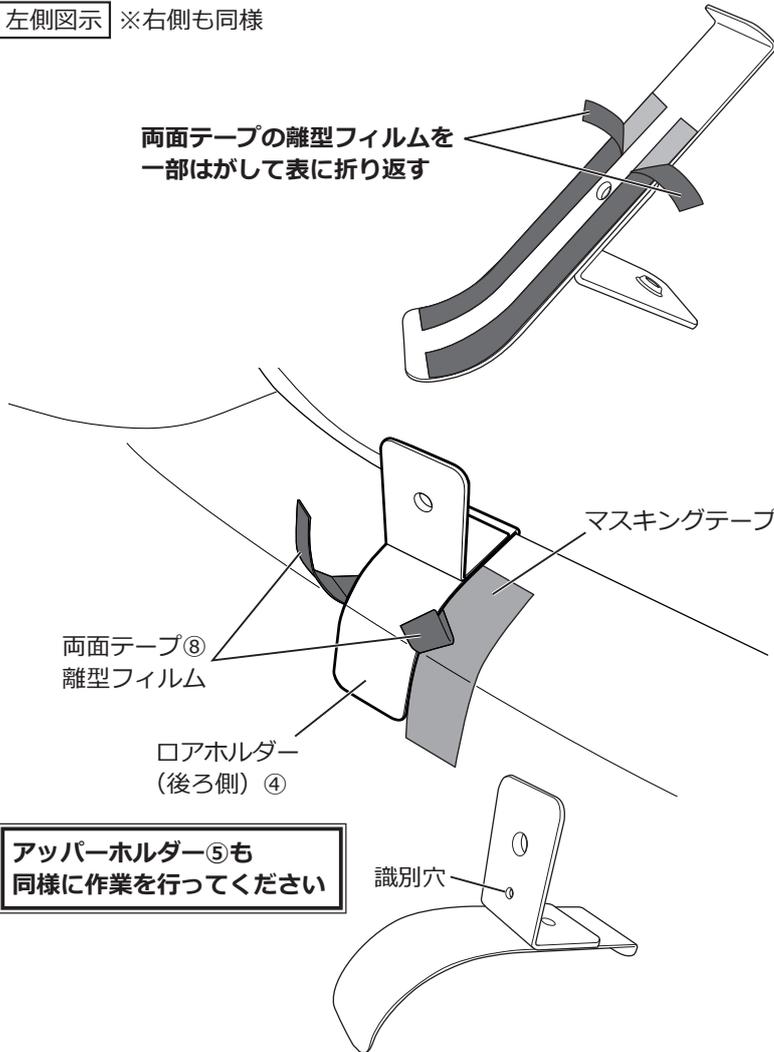


□図を参照し、各ホルダーの取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

**!** 注意 | 各ホルダーの位置がずれないように作業を行ってください。

左側図示 ※右側も同様

両面テープの離型フィルムを一部はがして表に折り返す



- 仮固定したパネル②をいったん取り外します。
- パネル②からアッパーホルダー⑤を取り外します。
- 各ホルダーに貼り付けた両面テープ⑧の離型フィルムを一部はがして表に折り返します。

**!** 注意 作業をするまえに貼り付け面を清掃・脱脂し、汚れや油分を必ず取り除いてください。

- マスキングテープのマーキングに合わせて□アホルダー（前側）③と□アホルダー（後ろ側）④をコーナーウィンドウトリムにあてがい、両面テープ⑧の離型フィルムを引き抜きながら圧着します。

**!** 注意 □アホルダー（前側）③には識別穴があります。□アホルダー（後ろ側）④と間違えないように注意してください。

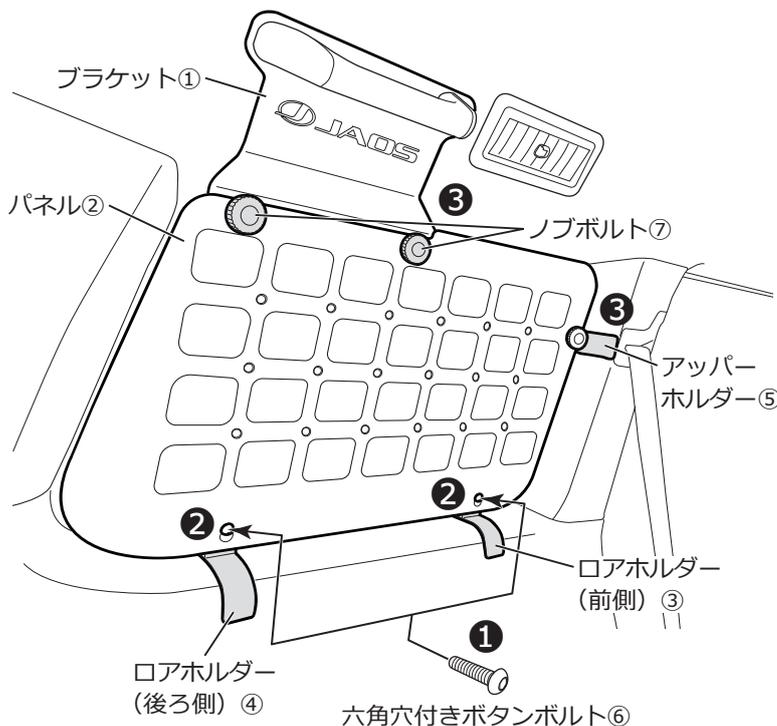
- マスキングテープのマーキングに合わせてアッパーホルダー⑤をピラトリムにあてがい、両面テープ⑧の離型フィルムを引き抜きながら圧着します。

**!** 注意 アッパーホルダー⑤は左右がありますので、取り付けるまえに必ず確認してください。

**!** アドバイス 各ホルダーをより確実に固定したい場合は、ホルダーに設けているサービスホール(φ4.5)にM4のタッピングねじを使用して、トリムに固定してください。

#### 4. パネルの取り付け

左側図示 ※右側も同様



- アホルダー（前側）③と□アホルダー（後ろ側）④に六角穴付きボタンボルト⑥を差し、「10 mm」ほど締め込んでください (①)。

- パネル②下側の穴2箇所を、先ほど締め込んだ六角穴付きボタンボルト⑥に引っかけます (②)。

- パネル②上側の穴3箇所をブラケット①とアッパーホルダー⑤の穴に合わせて、ノブボルト⑦で仮固定します (③)。

- 全体の取り付け状態を確かめ、仮締め部を本締めします。

六角穴付きボタンボルト⑥締め付けトルク [4.0 N・m]

**!** 注意 各ホルダーが上方向へ引っばられた状態でノブボルト⑦を締め込まないでください。両面テープ⑧の接着不良でホルダーが外れてしまうおそれがあります。

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの接着力を安定させるため、24時間程度はパネルに荷重をかけたりしないでください。

#### 取り付け状態の確認

**!** 注意 作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。